

報道関係者各位

2013年5月29日

東洋学園大学

本郷キャンパス：東京都文京区本郷 1-26-3

流山キャンパス：千葉県流山市緒ヶ崎 1660

学生が自由に英語を使える場

東洋学園大学の“English Lounge”

千葉・流山キャンパスで7年目を迎えるラウンジが
2013年4月より東京・本郷キャンパスでも本格始動

東洋学園大学（学校法人東洋学園 本部：文京区本郷 理事長：江澤雄一）では、ネイティブ・スピーカーの教員らとの交流や英語にまつわるイベントの開催、Self-study（自主学習）の支援など、課外で英語教育を行う場として、“English Lounge”を2006年より千葉・流山キャンパスに設置しています。この度、学生からの要望を受け、東京・本郷キャンパスの4号館にも設置が決定。2013年4月より本格的に運用を開始し、4年間を通じ、日常的に英語に触れられる環境が整いました。

学生たちの要望で、両キャンパスにオープン

東洋学園大学では英語教育の伝統を活かし、英語教育開発センターが中心となって2006年に千葉・流山キャンパスに“English Lounge”をオープン。英語が必修科目である1、2年次の学生を主な対象として、英語に親しみ英語力を伸ばすための施設として運用してきました。その中で、学生たちより3、4年次でも継続して英語に触れられる場所が欲しいとの声が多く上がり、東京・本郷キャンパスにも設置されることとなりました。



千葉・流山キャンパスの English Lounge



東京・本郷キャンパスの English Lounge

ラウンジ内の会話は英語のみ。学内で留学気分を味わえる

“English Lounge”内は、学生同士も含めて会話は英語のみ。昼休みには、ランチを食べながらネイティブ・スピーカーの教員や、イギリス・アメリカからのインターン生と気軽に英会話を楽しむ“Lounge Time”を毎日開催しています。そのほか、授業中の疑問を教員に尋ねることのできるSelf-study Supportのコーナー



もあり、日々学生たちで賑わっています。

Lounge 内にはソファコーナーもあり、リラックスした雰囲気。学生たちが楽しみながら英語に触れられるよう、英語の新聞や洋書（本郷、流山キャンパス共通）、英語のボードゲームや雑誌、グランドピアノをはじめとする楽器、PC やビデオコーナー（以上、流山キャンパス限定）なども用意されています。また、Self-study（自主学習）支援のため、自習スペースも充実。携帯電話やスマートフォンからもアクセス可能な英語教育開発センターのウェブサイトにも、Self-study 用リンク集やインターン生によるブログ、ラウンジイベントのお知らせなどを掲載しています。

楽しみながら英語を使えるイベントも多数開催

千葉・流山キャンパスの“English Lounge”では、豊富な楽器を使ったミュージックイベントのほか、スイカ割り、ハロウィン、クリスマスなど、季節ごとに様々なイベントを開催しています。5月16日（木）には、今年初のイベント“TOGAKU Music Event”を開催。ミュージックイベントでは学生や教員が洋楽を英語で歌い、スイカ割りでは方向の指示も応援も全て英語と、学生が楽しみながら英語と触れ合える機会をたくさん作っています。



写真左より TOGAKU Music Event（5月）、スイカ割り（7月）、ハロウィン（10月）

* 本件に関するお問い合わせ先 * 東洋学園大学 広報室 （担当：北川・大橋）

電話 03-3811-1783 FAX03-3811-5176 e-mail:koho@of.tyg.jp <http://www.tyg.jp>